

9/22

長崎がんばらばらば国体の成功に向けて

長 崎がんばらばらば国体の開催に向けて、市実行委員会の設立総会および第1回総会を市コミセンで開催しました。

設立総会では、長崎がんばらばらば国体の概要説明や役員承認などが行われました。

その後に行われた第1回総会では、開催方針や事業計画が承認され、国体開催の成功に向けて、マスコットキャラクターの「がんばらばらば」が「がんばらばらば」コールを行い、関係機関との連携を確認しました。



9/30

大規模災害時の応援協定を締結

市 と国土交通省九州地方整備局の間で、「大村市における大規模な災害時の応援に関する協定書」の調印式を行いました。

この協定は、市内に大規模な災害が発生または発生する恐れがある場合の応援に関する内容を定め、被害の拡大や二次災害を防止するための協力体制を整えようとするものです。

今後とも災害に強いまちづくりに向けて、関係各機関との連携をより一層強めるための体制を整えていきます。



第四次行政改革に取り組みました

第四次行政改革ってなに？

厳しい財政状況の中で、より簡素で効率的な行政システムづくりを取り組むため、平成17年に「第四次行政改革大綱」を策定しました。市はそれを基に、平成18年度～22年度の5年間行政改革に取り組みました。

5年間での取組状況は？

目標よりも約25億円上回りました。

目標額 54億9,067万円

達成額 79億7,909万円

主な取組

- ・ 学校給食調理場の民間委託
- ・ 施設使用料の見直し
- ・ 民営による幼保連携型認定こども園の設置
- ・ モーターボート競走事業の経営健全化による一般会計への繰り入れ
- ・ 介護保険給付費の適正化
- ・ 下水道処理、し尿処理の一元化による管理経費縮減
- ・ リサイクルによるごみ処理量の削減

平成22年度はどうだったの？

目標よりも約1億円下回りました。

目標額 16億1,491万円

達成額 15億1,475万円

計画どおり実施できたの？

97%の改革策を実施しました。

当初掲げた改善改革策 142項目

これまでの取り組み数 138項目

今後はどうなるの？

現在、平成23年度から27年度までの5年間を計画期間として、「第五次行政改革」に取り組んでいるところです。今後も市民サービスの充実と質の向上を図るため、第五次行政改革の実施計画書に基づき、取組を進めていきます。

実績報告書は、各住民センターに配置しているほか、市のホームページでもご覧いただけます。

■ 行革推進課（内線2233）